



トッケンだより

大切なお客様へ、トッケンの『いま』をお便りします。

NO.11
2014.09.16

発行：株式会社トッケン
「トッケンだより」編集部

2014 Tokken Catalog

トッケン総合カタログNo.28発刊のお知らせ

皆さん！このたび、トッケン総合カタログ No.28 を発刊しましたのでご案内させていただきます。カタログ編集・制作専門のスタッフがいない中、社員全員で力を合わせて作り上げました。時間はかかりましたが、その分これまでのカタログとは一味違った、社員の思いの詰まつた、中身の濃い内容になっています。え？どこが違うのって？それは、見てのお楽しみですが、主な内容をざっとご紹介させていただきます。カタログご希望の方は、当社までお問い合わせ下さい。無料でお送り致します。



新たに製品開発、製作を進めております障害児、障害者向け「共遊教材」のご紹介ページです。例えば、視覚障害の方にでも楽しめる鈴入りのサイコロやボール、車椅子からでも楽しめる釣りゲームや玉入れ、片麻痺の方にでも楽しめる楽器などなど…・共遊とは？『子供からお年寄り、障害児（者）から健常児（者）が共に楽しめる！』をコンセプトにしたものづくりのことです。

②特別支援教材のページ（P72～90）



2014



①特注遊具のページ（P6～9）

「お客様の夢の実現に向けて」

「こんな素材の遊具はできないの？」
「この空間を有効にいかせないの？」
「こんなイメージのリニューアルは？」等々、お客様のご要望に合わせた製品作りのご紹介ページです。



文部科学省の『幼児期運動指針』に基づいた、トッケンの遊具のイラスト入り遊び方マニュアルのご紹介ページです。例えばマットやボールでの遊び方、ジャンプの正しい跳び方、プレイヤーボールの使い方などです。

③遊具の遊び方のページ（P98～111）

「大変便利です！」

大型三輪乗用車・特別仕様車の完成!!

こものづくり冥利につきますし

今回は設計部門の奥村と長田が担当です!

設計と聞くと皆さんどんな印象を持たれますか?何が難しいイメージを持たれる方もいると

思います。皆さんがこんな物がほしい、あつたらいいなと思った物を他の人が見て解る様に絵にして、実現させる事だと考えています。

今日は、障害児のお母様からご依頼いただいた『大型三輪乗用車の特別仕様車』をご紹介いたします。7月に『子どもが特別支援学校で大型三輪乗用車に喜んで乗っているのですが、サドルでお尻が擦れて痛がり、ペダルをこぐ時の足がはすぐれやすいので、何とか娘のために特別仕様車作れませんか?夏休みに自宅で使用したいのですが・・・』とのご相談を営業さんが持ち込んできました。早速、営業・設計・生産本部の担当スタッフで頭を寄せ合い?打合せ開始。



大切なお客様へ、トッケンの『いま』をお便りします。

改良に向けて・・・

①サドルはクッション性のあるサドルカバーが値段的にも使い勝手の点でもよいとの結論。

ペダルは安全性を第一に考え、コンパクトで簡易的なペダルにベルトを装着するとの結論。

②①をお母様にご了承いただき試作製作開始。

③サドルカバー試作完成後、お送りしてOKいただき、いよいよ製品化へ・・・夏休みに入る前まで間に合う

か? 製造・組立部門と打合せ後、見事に夏休み前にお母様のお手元に届けることができました。

お母様からも『大変喜んで使わせていただております』とのコメントとともに写真もお送りいただきました! (嬉しかったあ!)

苦労した点は・・・?

①サドルは立体構造のため、平面的な裁断を立体化するのが難しかったです。縫製で工夫し、丸みをつけました。(近藤談話)

②立体的なカバーにクッションを加えるのもひと手間かかりましたが、全体的に柔軟性のある仕上がりになりました。(尾崎談話)

③当初は単純にペダルを大きくしたら滑りにくくなると考え、ペダルを色々探しましたが見つからず・・・その時に今回使用したストラップを見つけ、これにしよう!と設計をしてみました。設計するにあたり、注意した点はまず安全性、取り付けは簡単でも不用意にペダルから取れたりしない事、コンパクトなサイズにするこ

とを心がけました。(奥村談話)

今後も、お客様からのご要望をかなえられるものづくりをしていきたいと思います。まさに営業と設計と縫製製造と組立出荷各部門連携の賜物です!



さ~きんの社内の出来事
し編集長が例れた!!

Topics

秋の虫たちが騒がしくなってきた今日この暑い日が続いていた8月8日の夜、横浜の中華街でお得意先様との食事会の席で、突然冷や汗が出て、胸が苦しくなり・・・救急車で5分ほどの病院に搬送され、緊急手術!その間意識はあり・・突然病院の先生から「心筋梗塞だ」と言われ、「まさか!」この俺が??"幸いに迅速な処置をしていただいだおかげで、後遺症もなく、2週間で退院。無事に職場復帰となりました。入院中でも、次号の「トッケンだより」の事が気がかりでした・・しかしそんな心配も杞憂に終わりました。社員の協力により、第11号無事発刊できました! 56年間健康一筋だっただけに、ショックは隠せませんが、カメさんの心境で、ゆっくりですが一步ずつ確実に完全復活に向かって歩んで行きたいと思っています。この場を借りまして、ご迷惑、ご迷惑お掛けした多くの方々に御礼申し上げます。



Topics

発行: 株式会社トッケン

〒223-0057 神奈川県横浜市港北区新羽町 575 番地

TEL 045-717-8022 • FAX 045-717-8066

www.tokken.net

Email:yuugu@tokken.net



滋ひこにやん大好き!

好きな食べ物: 果物と納豆やお漬物など白いごはんのお供
趣味...読書
出身...東京都足立区

スタッフ紹介
生産本部 橋本恵里子
Topics



※救急車で応急処置中
※集中治療室で
※元気になりました

